








ふりがな 氏名	ひらいわ なおこ	都道府県	広島県	
	平岩 尚子			
所属/肩書	学校法人 AICJ 鷗州学園 AICJ 中学高等学校 / 教諭			
私のESD活動	広島にある学校としての役目である平和についての伝達活動および理解学習			
関心・活動のSDGs	     			

活動の概要

本校の現高校2年生から引継がれた活動として、現高校2年生が中学2年生時に作成をした「平和に関するパンフレット」を用いて、平和記念公園に来られる外国人観光客に配布活動を実施。昨年夏から秋にかけて、英語でコミュニケーションを図り平和について英語で伝えるという活動を、私の所属学年である中学2年生が実施。また、昨年度1月から今年度5月にかけて、広島の平和活動団体であるHPS国際ボランティアが広島の学生主体で制作に携わっている平和に関する本「ヒロシマの心」の制作活動に参加。日本人だけでなく世界各国の老若男女問わず見ていただき、伝えられるよう日英併記の本作成のための英訳を担当。広島市内の小中高生や広島出身の大学生、被爆者の方々の作成した平和の思いを翻訳。これらの学内活動を「Junior High School Peace Campaign」と題して、実施してきた。これらの活動を通して、平和について考える時間を改めて持つことができたこと、学校で関わるネイティブ教員以外と積極的に関わることの重要性を生徒も認識することが出来た。また、英語を使って自分の考えや思いを伝える方法や、伝えていくために有効な手段のバリエーションを増やすために今後も英語力や世界地理に関する知識等を身につけ、今持っている能力を向上させたいという前向きな思いを生徒に感じさせることができた。

- ・「AICJ ブログ Junior High School Peace Campaign ～Part5～」 <http://aicj.ed.jp/blog-aicj/4587/>
- ・「AICJ ブログ Junior High School Peace Campaign ～Part9～」 <http://aicj.ed.jp/blog-aicj/5203/>

今後の活動の展望と周囲や社会への還元

所属学年である中学2年生では、3ヵ年計画で次のように活動を展開していく予定です。

- ①自分たちの住んでいる広島についての関心を高め、学外のネイティブスピーカーとの交流。
 - ②平和学習の一環として、平和に関する文章の英訳への挑戦。
 - ③自分達の住んでいる・育ててもらっている地域の案内に役立つパンフレットを英語で外国人観光客向けに作成。
 - ④作成した成果物をクラスや集会等で披露するプレゼンテーションスキルを身につける。
 - ⑤作成したパンフレットを実際に外国人観光客に配布し、その配布活動に後輩となる中学1年生を帯同し、会話への抵抗感を無くすとともに先輩として手本を見せる。(次の世代への継承のため)
- という流れを実践予定です。※現在②まで完了。

作成の段階で、自発的に地域のことを調べたり、プレゼンも実施する予定ですが、私にはまだその指導技術が不足していると考えます。今回、生徒へより効果的に活動を促す方法や技術を学び、この活動を共に指導する所属学年団の教員へ伝達をしていきたいと思っています。そして、生徒たちがより自発的に活動する地盤作りに寄与したいと考えています。